

第70号 地域開発みちの会



みちの会だより



<http://www.aichi.michinokai.cc> 発行責任者 加藤美幸

ごあいさつ

平成24年度会長を務めさせていただきます、加藤美幸です。

入会して9年目となります。この間、個性と能力を持ちそれぞれの場で社会に貢献している女性たちが「地域開発みちの会」の会員として、同じ目標を見定め活動することの意義を学びました。その中で私自身が育てられ、成長できたことに感謝をしています。

そんな私が、みちの会以外の場所で、最近見かけたすてきな人のお話をさせていただきます。あるホテルの立食パーティーで、料理や飲み物の給仕をされていた従業員の方なのですが、制服の黒いスーツの襟に小さな「オレンジリボン」を付けられているのが、パッと私の目に映りました。「子どもを虐待から守るメッセージ」をさりげなく個人として主張する、彼のその勇気ある姿勢に、わたしもこうありたいと思いました。

パートナーと共に積極的に子育てに携わる「イクメン」が増えつつある今、優しいまなざしで社会全体の子どもを育くむ「イクメン」も、これから、もっと増えていくと思います。

今年のテーマは、「男(あなた)と女(わたし)を活かす男女共同参画」です。

昨年度は、愛知県からの委託事業にも取り組みをし、①男性の意識をはかるアンケート、②実践事例集、③理解を促すDVD が完成しました。今年度も引き続き男女共同参画を啓発・推進するための資料として、これらを有効に活用し地域への気づきや実践活動へとつなげていきたいと考えます。

男性・女性に関係なく、人間は多様で、自由に生きる権利があります。

まずは、みなさん自分から…。

この一年、どうぞよろしく、お願いします。

加藤 美幸



平成 24 年度総会が開催されました

日時： 平成 24 年 4 月 24 日 10:00～11:30

場所： 半田市 雁宿ホール 視聴覚室 参加者：56名、委任状 27名

来賓の県男女共同参画室室長 牛島早苗様、あいち男女共同参画財団専務理事 玉山哲郎様ご両名よりご挨拶をいただきました。



上：年間テーマを採択中。(全体会)

平成 24 年度 役員・幹事・会計監査

会長	加藤美幸(半田市)
副会長	山中和子(常滑市) 都筑恵美子(美浜町)
書記	都築広子(半田市) 吉見久恵(大府市)
会計	片桐真砂子(東海市) 外山淳恵(東浦町)
幹事	浅沼律子(名古屋市) 山本隆子(知多市) 大村貞子(阿久比町) 大岩登之代(南知多町)
広報	野端京子(名古屋市) 櫻井雅美(武豊町)
会計監査	坂喜代子(東海市) 中村修見(南知多町)

右：平成 24 年度幹事

左より 外山、片桐、都筑、山中
加藤会長、吉見、都築、山本、浅沼
大岩、大村、野端（撮影：櫻井）



第 1 回全体会とこれから

今年度のみちの会の活動テーマは

あなた わたし
「男と女を活かす男女共同参画」

第 1 回全体会で、今年度のみちの会の活動テーマが決まりました。

昨年度の活動を受けて今年は「男性にとっての参画」を意識した男女共同参画にも取り組みたいという会員の意思から採択されたものです。

また、全体会では、平成 23 年度に会員のみなさんから寄せられた、東日本大震災義援金、26,212 円は昨年度と同じく、「名古屋 YWCA」に全額寄付されることが決まりました。

全体会あとの第 1 回幹事会では、フォーラム（「情報交差点」をご参照下さい）につながる具体的な今年度活動について協議をしました。

昨年度行った、「行政に向けたアンケート調査」と、県委託事業の中で行った《男性を対象としたアンケート調査》の結果を活かして活動を行うことが決まりました。アンケートと結果につきましては、平成 23 年度活動報告書とホームページをご参照下さい。

各ブロックは第 2 回全体会までに、①アンケートから見えてくるもの ②ブロックの活動計画案 などについて検討を行います。

第 1 回全体会に先がけ、Aブロックは 4 月はじめに名古屋市男女平等推進センターで開催される

「つながれっとまつり 2012」にエントリーをしています。「女が知りたい『男の本音トーク☆定年後！』」をテーマに講演・対談・ディスカッションを行います。（「情報交差点」をご参照下さい）

わたしたち 新会員です！

- ・地域や所属グループでの活動
- ・趣味・特技・興味をもっていること
- ・夢・希望
- ・近いうちにチャレンジしてみたいこと
- ・自己PR

などをから適宜折り込んだ自己紹介文を書いていただきました。



北川益美さん 半田市

昨年より男女共同参画について学ぶ機会を得ることができ、長い間不満や疑問に感じていたことについての理由が理解できました。まだ知らないで悩んでいる人にも悩みの解決の糸口になるのではないかとの思いで、広報活動に微力ではありますが協力できればと思っています。



青い海と青い空に雲が浮かんでいる風景が大好きです。今年の夏も何回ドライブに行くことができるか？楽しみです。

今年度は結成 26 年目を迎え、会員数 85 名でスタートをしたみちの会。

「ブロックが違う会員さんの顔とお名前がつながらなくなってきました」という声が聞かれております。

入会年度、ブロックをまたいだ会員交流の場が持てるといいですね。 野端京子

伊藤静香さん 名古屋市

男女共同参画の推進をミッションとする NPO 法人参画プラネットの常任理事をしています。

16 年間の専業主婦を経て関わった NPO 活動から仕事を得、再チャレンジしたのが 9 年前。自身の経験から、社会参画を願いながらも様々な問題を抱えて踏み出せない女性たちの一歩を応援する事業を展開しています。

現在、名古屋市立大学院の博士後期課程に在籍し、社会人&学生&時々妻の日々。コーラスで毎週歌うことがリフレッシュ！です。



石垣由貴子さん 美浜町



数年前にみちの会の存在を知ったときは、「未知の世界」と思っていました。

そんな私が、会員として参加できるとは考えてもいませんでした。

今は、美浜町の中でも小さな学区の中で子ども達とのつながりを求め、地域を知ろうと歩き回っています。

これからは、身近な地域の見守り役だけではなく、社会を支える役になれたらと思っています。そして、母親という立場ではない、自分の居場所を作りたいです。





新企画！
連載 (^_^)

アンケート、わたしはこう読む！ (第1回)

昨年度行われた2つのアンケート。このコーナーでは「自分はココが気になる！」
というところについて、自由に論じてもらいます。みなさまお手柔らかに？！

県・「男性のための男女共同参画に関するアンケート」より

Q7 育児休業より短時間勤務（育児のため、通常より短い勤務）ができるようにした方がいいという
意見がありますが、あなたはどう思いますか。

わたしは子育て中の女性の社会参画サポートをしています。「時短、育休」どちらがいい？はよく話題
に上がります。アンケート結果からもわかるように、当事者である20～30代は「時短」が「育休」をや
や上回っていますが、上司年代となる40～60代ではわずかに反転しています。年代による意識の違いが
みえた部分です。男性にとっては「育休」よりも「時短」の方が育児への参加がしやすいのかもしれま
せん。女性へのアンケートの結果が同じであると、もっとこれからのワークライフバランスが見えてく
るような気がします。そして、年齢による意識差が少なくなると、もっと働きやすい職場になるのでは
ないかと思いました。

櫻井雅美

情報交差点

- ☆**みちの会 第2回全体会** 6月15日(金) 10:00～ 雁宿ホール 2F 視聴覚室
- ☆**名古屋市「つながれっとまつり2012」参加** Aブロック担当事業
6月23日(土) 10:00～ つながれっと NAGOYA 3F 特別セミナールームB
「女が知りたい(男だって知りたい)『男の本音トーク☆定年後!』」
- ☆**武豊町 愛知の集いinたけとよ 花のまちづくりセミナー**同時開催
6月23日(土) 10:30～ ゆめたろうプラザ
- ☆**半田市 男女共同参画の日** 6月24日(日) 半田市市民交流センター
10:00～12:00 ミーティングルーム 地域開発みちの会半田 DVD上映 他
13:00～15:00 ホール 名古屋大学名誉教授 安川寿之輔氏講演
- ☆**大府市 男女共同参画週間** 6月23日～29日 石ヶ瀬会館
6月28日(木) 10:00～「～子育て支援について～(DVDを観て考えよう)」講師:吉見久恵さん
- ☆**みちの会 議員と語る会** 10月18日(木) 13:30～ アイプラザ半田 2F 小ホール(予定)
- ☆**みちの会 知多・名古屋女性フォーラム** 平成25年2月2日(土) 雁宿ホール講堂(予定)

編集後記

昨年度は県委託事業で、男性グループとも協働をして『男性のための男女共同参画』に取り組みをし
ました。彼らの柔軟な思考、力技的な行動力にはときに目を丸くさせられましたが、みちの会活動には
よい影響を得られたのではないのでしょうか。1月のフォーラム参加者の男性比率がかつてなく多かつたの
はみなさんの記憶に新しいところと思います。今年もさわやかな風を受けとめられるかな。

編集委員 野端京子 櫻井雅美

ご意見ご希望をお寄せください メール 又はFAX 052-823-5577、0569-72-0236